

佐々木中学校だより

教育目標 よく考え、進んで 実践する生徒

E-mail sasaki-jhs@inet-shibata.or.jp

電話 0254(27)2505

OVER THE TOP ~佐中生の维·魂·挑戦·感動~

【 体育館壁面に飾られた「体育祭スローガン」

今年の体育祭スローガンは「オーバーザトップ ~佐中生の絆・魂・挑戦・感動~」です。 「オーバーザトップ」は限界を超えるという意味です。

「絆」(きずな)

は、佐中生全員の絆を深めること

「魂」(たましい)

は、魂のこもった応援や競技にすること

「挑戦」(ちょうせん) 「感動」(かんどう) は、辛くても苦しくても挑戦しつづけること

は、今日この場にいる人たちに感動を与えることです。

(体育祭実行委員長の開会の挨拶から)

開会式で、3年生の体育祭実行委員長からのすばらしい挨拶がありました。

この挨拶の中で、全校生徒が気持ちを一つにて、体育祭スローガンにある「絆」「魂」「挑戦」「感動」という4つの言葉にこめた思いを大きな声で唱和しました。体育祭までの準備期間を通して目指してきたこと、そして体育祭当日に全校生徒で実現したい思いが明らかになり、みんなでこの体育祭を盛り上げようという意識が高まりました。

他にも、白軍応援団長さんや白軍応援団長くんからの決意表明、両軍のバックボード長からのバックボード制作に込めた思いなど、体育祭に向けて中心となって取り組んできたリーダーたちからの中学生らしい明るく、元気なあいさつがありました。

全校種目三人四脚のスタート地点に移動する際には、全校 生徒が本部テントや保護者の観覧席前を通りながら、明るい 表情で保護者のみなさんや地域のみなさんに手を振る姿が ありました。男子棒倒しの選手入場の時には、赤軍・白軍の 隔てなく、白軍男子が応援席にいる赤軍女子と、赤軍男子が 白軍女子とハイタッチし合いながら、励まし合う場面があり ました。これらは、まさに、開会式での磯部実行委員長のあ いさつにあった、「佐中生全員の絆を深め」、「魂のこもった 応援や競技」を目指し、「この場にいる人たちに感動を与え る」体育祭を実現した、中学生らしいさわやかな姿でした。



体育祭の準備や体育祭での両軍の競い合いを通して培った達成感や満足感を、今後の学校生活の中で「辛くても苦しくても挑戦しつづける」強い気持ちとして育んでほしいと思います。熱い応援をお送りいただいた保護者のみなさま、地域のみなさま、ありがとうございました。





白軍&赤軍応援団長の決意表明

白軍応援団長の決意表明

白軍団長 Y

白軍の今年のテーマは「団結して戦う」です。練習から返事、あいさつの声を大きくし、少しずつまとまりが出てきました。午前の応援は声の大きさに注目してみてください。午後の応援ではまとまりのあるダンスと今までになかったパフォーマンスを取り入れました。テーマにある「団結」を意識した応援に注目して見てください。保護者の方々、先生方の目が飛び出るような応援になっています。また、午前と午後の応援には入っていない応援歌があります。その応援歌は競技中に行います。白軍の競技中の応援にも注目です。「団結」「大きな声」「笑顔」「元気」で今日一日、白軍全員でがんばります。思い出に残る楽しい体育祭になるよう白軍全員を引っ張っていきます。白軍への応援、よろしくお願いします。

赤軍応援団長の決意表明

赤軍団長 G

今年の赤軍のテーマは「団結」です。そのテーマにちなんで団結のパフォーマンスを入れています。バックボードに描いてある金剛力士像のポーズをパフォーマンスや振り付けに取り入れています。今年は3年生が最後の体育祭なので、悔いのないように赤軍みんなを引っ張っていきます。赤軍を応援してください。

閉会式での生徒会長のあいさつ

生徒会長

全校のみなさん、体育祭準備を始めた日から今日までおつかれさまでした。保護者のみなさま、地域のみなさま、今日は朝早くから応援をしていただき、ありがとうございました。勝ったり負けたり、笑っ

たり泣いたりした体育祭でしたね。中学校初めての体育祭だった1年生は、どのように感じたでし

ようか。きっと小学校とは違う迫力を感じたのではないでしょうか。 2年生のみなさんはどうだったでしょうか。来年は全校のみんなを引っ張っていく立場なので、がんばってください。そして佐々木中学校最後の体育祭だった3年生。悔しい思いをたくさんしたこともあったかもしれませんが、最後はみんなが笑って終われたので、私はこの体育祭は大成功だったなと思います。途中で辛くなったこともあったけど、最後まで全力で頑張れたのはみんな笑顔だったからです。本当にありがとうございました。佐中大好き~。









体育祭を盛り上げた迫力満点の両軍のバックボード

赤軍バックボード長



だから私はこの70周年体育祭に、生徒1人1人が持っている情熱をぶつけてほしいと思い、この文字を選びました。みなさんに注目していただきたい点の2つめは、鬼の後ろにいる2体の像です。これは寺などに見られる金剛力士像を基にし、描き上げました。2体ともポーズをとることと色を作ることがむずかしく苦労しましたが、きれいに描き上げることができました。また、首飾りや頭飾りなど装飾品にも細かくこだわりました。応援でも手を意識したパフォーマンスや金剛力士像をイメージしたダンスが採り入れられています。このバックボードはとてもたくさんの時間とエネルギーを使い、熱い思いを乗せて作り上げました。みなさんにはこのバックボードから伝わる熱い思いを感じ取っていただきたいです。どうぞ近くでもよく見てください。

白軍バックボード長



りとなりました。見所の2つめは、細かな技術です。ライオンの毛先に空の色が透けている様子や 湖面に映る山の影、そしてライオンのひげの影など細かな作業を夏休みから昨日に至るまで丁寧 にがんばりました。みなさんにはぜひ近くで見てほしいです。また、応援にもバックボードの要素 が含まれているので楽しみにしていてください。白軍は力戦奮闘し三冠を目指し、今日一日がんば ります。みなさん応援よろしくお願いします。

体育祭の感想や印象に残ったこと

1年男子 Y

赤軍は、練習では1度も大玉送りで勝ったことがなかったけど、本番は勝ててよかったです。 綱引きではT先生が教えてくださった方法で引いたら、勝つことができたのでうれしかったです。また、棒倒しでは、僕は土台を担当していて、相手軍の人に頭の上に乗られたりしたけど、自分なりに考えて棒を守ることができたのでよかったです。自分は赤軍だけど、白軍の応援やバックボードもすごかったので驚きました。白軍の午後のパフォーマンスがトラのような動きに見えて、すごいと思いました。バックボードもライオンの毛の先まで光っていたりしていたので、

自分には描けないなあと思いました。でも、 白軍も赤軍もどちらも力を合わせてがんばっ ていたので、佐中生の絆というスローガンを 実行できたと思いました。

1 年女子 N

私が1番印象残った競技は棒引きです。体育祭前にも、「棒引きはすごいよー」と言われていて「楽しみ~」と思っていましたが、いざ本番になると、棒の下に人がいたり、倒れていたりしてすごかったです。

この体育祭で学んだことは「団結」です。 応援練習を夏休みもやると聞いて、やだな~



と思っていましたが、夏休みに学校に来ることでどんどん仲が深まっていき、楽しくなりました。先輩が振り付けや歌を優しく教えてくれたり、おもしろいことをしたりと、私たちを笑わせてくれました。チームの人たちも、ダンスや歌をすぐに覚えてくれて、本番では完ぺきにしてきてくれました。このメンバーでの白軍は最初で最後なので、よりヤル気が出ました。そして、1番ほしかった応援賞を獲ることができました。白軍みんなが団結してがんばったので、少し感動して涙が出てきました。今年学んだことを生かして、来年も応援団になりたいです。大縄跳びでは、1年生の新記録を出すことができました。 大縄でも応援でも団結するということはとても大事だと思いました。とっても楽しい体育祭となりました。

2年女子 M

私が体育祭で印象に残っていることは応援と棒引きです。応援では、白軍の応援団長の凛さんをはじめ応援団のみんながとても盛り上げてくれ、練習の最初からとても楽しかったです。応援の動きの分からない場所などもていねいに教えてくれたのでスムーズに覚えることができました。体育祭本番でも、練習通りに大きな声で、笑顔で踊って歌うことができて、とても楽しかったです。午後のパフォーマンスでは、「リンダリンダ」から「ジャステイス」まで、楽しく踊れてとても良かったです!棒引きでは、練習では対戦がなくぶっつけ本番でとても心配でしたが、あらかじめ作戦を考えたりしたので、本番頑張ろうという気持ちになれ



ました。実際の対戦では、練習通りにいき、勝つことができたので、とてもうれしかったです。 来年は私たちが3年生なので、今年よりももっともっと体育祭を盛り上げたいです。

2 年男子 T

競技の大玉送りでは、練習の時には1回も勝つことができずに悔しい思いをしました。なので、作戦を立てたり、試行錯誤をくり返して、当日を迎えました。いろいろと試行錯誤をした結

果が実ったのか、2戦2勝で勝つことができてとてもうれしかったです。午後の応援合戦のパフォーマンスでは笑いをねらったパフォーマンスが大当たりしてみんなも笑ってくれてほっとしました。昼休みの長縄の練習の時に、目に砂か小さな異物が入って少し痛みを感じて、あまり大きな声が出せなかったですが、自分なりに最善を尽くしたと思います。目の痛みも時間が経つにつれてなくなってきたので良かったです。来年は中学生最後



の体育祭なので、今年以上に頑張りたいと思います。

3年女子G

中学校生活最後の体育祭で、応援団ができてよかったです。夏休みや放課後にたくさん練習した甲斐があったと思います。練習の時は心配だったことも、本番では、みんなが練習以上に声を

出してくれたし、パフォーマンスもうまくいったので、楽しく応援することができました。競技でも、練習では1回しか勝てなかった大玉送りで勝つことができてうれしかったです。応援賞とバックボード賞は獲れなかったけど、競技賞を獲ることができたのでよかったです。今年は、去年よりも委員会の仕事が多くて大変だったけど、委員会のみんなと先生方で協力してスムーズにいったのでよかったと思います。また、長縄では、縄を回す人は、手が痛いし、跳ぶ人は足が痛いとか、みんなそれぞれ大変だっ



たはずなのに、去年より記録は落ちてしまったけれど、優勝することができてよかったです。3 年間の中で一番最高な体育祭となりました。

3年男子YR

僕が体育祭で一番印象に残ったのは応援です。3年間の中で初めてやる応援団だったので、とても緊張しました。特に、パフォーマンスの方では、人を持ち上げる技に挑戦し、見事成功したのでとてもうれしかったです。夏休み少し前から応援歌や振り付けを考え、体育祭前1週間でパフォーマンスができるようになり、軍全体が一つになって応援に取り組む姿を見て応援団をやってとてもよかったと思いました。もう一つ印象的だったのは長縄でした。3年生全員で跳ぶのがこれが最後になると思うと少し悲しかったです。縄に誰かが引っかかっても「ドンマーイ」や

「大丈夫?」と優しく励まし合いながら、全員が全力で跳びました。結果は1位。とてもうれしかったですし、何よりも楽しくできました。3年生全員のハートが一つになったと感じました。

3年男子YS

僕が一番印象に残っているのは、やはり応援です。 中学校生活最後の体育祭だったので、競技中でも応援 合戦でも今まで以上に大きな声を出そうと思い、応援 に力を入れました。応援合戦のパフォーマンスでも間 違えないことを意識して取り組みました。もう一つ印



象に残っていることは長縄です。前年度体育祭でも1位を獲っていたため、今年も1位を目指して練習していましたが、前年度に比べて不調が続きました。そんな中、体育祭当日が来てしまい不安が残りました。1年生が200回を越える回数を跳んだので不安がふくらみましたが、僕たち3年生の記録が僅差で1年生の記録を上回っていたので、ドッと安心することができました。

「秘密のともだち」お互いのよい所をみつけよう。

体育祭明けの9月13日(水)6時間目に、生徒たちが、赤軍は理科室、白軍は図書室に分かれて、「秘密のともだち」の活動のまとめを行いました。この「秘密のともだち」は、生徒1人1人

が、ある特定の3名について体育祭の直前から体 育祭終了までの期間に観察し、その3名それぞれ の頑張っている所やスゴい所を見つけ、それを付 箋紙にメッセージとして書き記し、生徒それぞれ の記名のあるメッセージ用紙に、メッセージを書 いた付箋を貼り、互いのよい所や頑張った所を評 価し合うという活動です。(観察される生徒は、 誰が観察しているのかは教えられていません。も ちろん観察している生徒自身も、別な誰かに観察 されています。)

普段は一緒に話したり遊んだりする間柄ではない生徒を観察する場合もあり、この活動に取り組むことで、普段の学校生活では声を掛け合ったりしない生徒の特長や良さに気が付くことがあります。また、観察を通して他の人の良さに気が付くたり、感心したりする経験から、自分自身の言動を振り返ることができ、その結果、自分自身の良さや欠けている部分を再確認することにもつながります。





「秘密のともだち」メッセージカード①

観察した人からのメッセージ

○何事にもまじめに全力で体育祭練習や体育 祭本番に取り組んでいてスゴイ!

Oいつも笑顔でがんばっていたね。 応援も競技 もいつも全力で行動していましたね。

受け取った人の感想

自分でも分からない細かなことまで書いてくれてありがとうございます。すごくうれしいです。



「秘密のともだち」メッセージカード②

観察した人からのメッセージ

受け取った感想

〇応援練習では男子をまとめて、振り付けも完ぺきだったね。おかげでまとまりのある応援になりました。

〇軍のお手本になっている所や自分の役割を上手に務めている所がスゴイと思ったし、見習いたいと思いました。

メッセージを書いてもらってありがたい気持ちになったし、良いことをしてほめられることは改めてうれしいなと思いました。

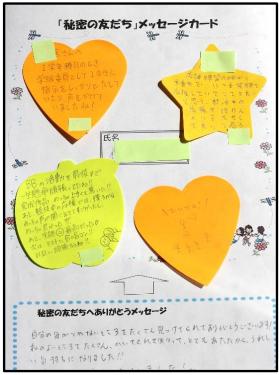
「秘密のともだち」メッセージカード③

観察した人からのメッセージ

受け取った人の感想

〇応援練習の時に男子のサポ ートをしてくれてありがとう ございました。〇振り付けが 分からなかった時に教えてく れて嬉しかったです。体育祭 本番では、声が大きくてすご かったです。〇棒引きでは応 援の声を相手軍に負けないく らい出していてスゴイと思い ました。

応援練習のとき以外のこと もメッセージに書かれてい てびつくりしました。色々な 場面を見てくれていたんだ と分かるメッセージで本当 に嬉しいです。みんなありが とう。



「秘密のともだち」メッセージカード④

観察した人のメッセージ

受け取った人の感想

○体育祭の応援練習 では初日から歌が完 ぺきですごいと思い ました。

○振り付けや音程が 分からない人たちに 優しく教えていてす ごいと思いました。

これからは「秘密ではな い | 友だちですが、これ からもどうぞよろしくお願 いします。



メッセージを読んでの感想

1年生

体育祭ではダンスが難しく て、うまく覚えられるか不安だ ったけど、3人から「全力だっ たよ」「大きい声だったよ」と いうメッセージをもらえたの でうれしかったです。

2年生

友だちのよい所を見つけ るのは大変でしたが、探すの は面白かったのでまたやりた いです。これからは自分から 人のいい所を見つけられるよ うになりたいです。

1年生

先輩たちからのメッセージがと ても心がこもっていて嬉しかった です。観察したことを記録してお くのは面倒だけれど、メッセージ をもらってみると、やった甲斐が あり、よかつたです。

3年生

メッセージの中に、読むと嬉しく なるような言葉がたくさん書いてあ ってとても幸せな気持ちになりまし た。これからも、みんなのいいとこ ろをたくさん見つけていきたいで す。

2年生

秘密のともだちからのメ ツセージはとてもうれしかつ たです。これからも、友だち の良いところを見つけてみ ようと思いました。

3年生

ともだちのいい所を見つけ て、それをメッセージにまと めるのはとてもおもしろくて 楽しかったです。直接言えな いことを、手紙に書いて伝え ることもできるんだなと思い ました。

グラウンド除草作業へのご協力、ありがとうございました。

9月2日(土)朝6時。早朝から、生徒たちと一緒にたくさんの保護者の方々から、グラウンド除草作業のために、集まっていただきました。

わずか1時間程度の活動時間でしたが、グラウンドが見違えるほどにきれいになり、翌週の体育祭の大舞台が整いました。保護者のみなさんと活動を共にした生徒たちも、自分たちの充実した学校生活を支えてもらっている「親の力」「家族の力」「地域の力」を感じることができた時間となりました。

お忙しい中、ご都合をつけて佐々木中学校へ 足を運んでいただき、除草作業に取り組んでい ただいた保護者の皆さま、地域の皆さま、大変 ありがとうございました。





下越地区駅伝大会に向けて頑張っています。

10月11日(水)に五十公野校連陸上競技場で開催される「下越地区中学校駅伝競走大会」に向けて、選抜された選手たちが、朝早い時間から練習に励んでいます。選手たちは、体育の授業で行われた体力テスト(校内シャトルラン)で記録が上位だった生徒の中から選ばれました。中間テスト期間はしばらく練習が休止されましたが、テストが終了した日の放課後から再び練習が再開しました。(新発田市新人各種大会も、10月4日(水)に開催されます。)







佐々木中学校駅伝チームのメンバーは次のとおりです。

男子 稲月(2) 坂井(2) 斉藤(1) 高山(2) 吉田(1) 山口(1) 菊池(2)

女子 川崎(3) 五十嵐(3) 伊藤(3) 後藤(3) 石澤(2) 後藤(1) 中野(1)

()内の数字は「学年」を表しています。



